資料編

資料1　令和３年度把握調査の内容一覧

○把握調査協力者一覧　（町内の団体・個人協力者を除く）

※所属・役職等は令和３年度現在

氏名	所属	調査分野
紀藤　典夫	北海道教育大学函館校国際地域学科教授	地質
小林　孝二	NPO 法人歴史的地域資産研究機構技術専門員	建造物
千葉　里美	札幌国際大学観光学部教授	観光
山田　大隆	北海道産業遺産学会会長	産業遺産
長沼　　孝	北海道埋蔵文化財センター理事長	考古
能條　　歩	北海道教育大学岩見沢校教授	地質
宮塚　義人	宮塚文化財研究所所長	考古
古澤　　仁	札幌市博物館活動センター学芸員	地質
小松　美鈴	甲斐黄金村・湯之奥金山博物館学芸員	考古

○把握調査の概要一覧

項目		現地調査の主な内容
重要遺跡	ピリカ遺跡	景観復元の現況を確認し、今後の整備や研究上の課題への方針を検討した。
	美利河砂金採掘跡	一連の遺構の価値付けを明確にし、今後の整備方針を検討した。
	カニカン岳金山跡	現地踏査し、各遺構の今後の調査方針を検討した。鉱山臼の評価を確認した。
	チャシ跡可能性地	可能性地を流域沿いに複数か所確認し、今後の調査方針を検討した。
	神丘５遺跡	現況地形や遺物散布状況を確認し、今後の調査方針を検討した。
産業遺産	美利河マンガン鉱山	鉱山跡の現地踏査を実施し、構築物の残存状況を確認した。関連資料の価値付けと今後の保存活用方策を検討した。
	旧メノウ加工施設	施設内の現況を確認し、残された加工具類や原石の今後の活用方策を検討した。
	農業用水路	初代頭首工水門（住吉地区）を現地踏査し、保存活用方策を検討した。個人事業による隧道の現況を確認し、価値付けを行った。
	農協倉庫群	倉庫群を巡見して全体的な把握に努めた。
	国鉄瀬棚線	線路跡や駅跡地等の今後の活用方針、資料収集方針を検討した。
建造物	公共建築・民家系	民家、畜舎、倉庫、地区会館等の全体把握に努め、一部価値付けを行った。
	宗教建築系	教会、寺、神社、祠についての全体把握に努め、一部価値付けを行った。
地質・化石	ピリカカイギュウ化石	価値付けを確認し、今後の保存・活用方策を検討した。化石産出地点の現況を確認し、今後の活用方策を検討した。
	標式露頭	町内の代表的な標式露頭を確認し、価値付けを明確にした。
	化石産出地	代表的な貝化石産出地を確認し、今後の活用方策について検討した。
	岩石・鉱物	岩石標本作り教室の開催と合わせて、安全に採取しやすい地点を確認した。
町民悉皆調査	聞き取り調査	「いまかね遺産」の募集、町民文化祭での「いまかねお宝鑑定会」の開催により資料の掘り起こしを行った。結果、情報提供 13 件、資料 20 点の寄贈を受けた。
	歴史的建造物調査	計画策定委員からの情報収集、町内回覧での協力依頼、自治会単位での聞き取り調査等を行い、歴史的建造物の位置情報を把握し、現地調査の基礎資料とした。
	資料収集活動	今金町文化財保護委員会として、情報・資料収集活動に協力いただいた。

資料2　今金町の歴史文化資源一覧

※指定等文化財を除く。令和 4 年 3 月現在

○有形文化財

建造物(寺院･神社･教会)　※民家・畜舎・倉庫・公共建築系については把握調査中のため掲載していません

No.	名称	所在地	創建(現存建造物建築年)	備考
1	美利河八幡神社	美利河	明治 40 年以前（昭和 57）	北海道形神明造
2	黄金神社	花石	明治 44 年（不詳）	切妻平入、向拝付
3	瑪瑙寺	花石	明治 41 年（昭和 9）	
4	中里神社	中里	明治 37 年（不詳）	覆堂は流造風
5	真宗大谷派中里教会	中里	大正 7 年（不詳）	
6	男山八幡宮	住吉	明治 37 年（昭和 16）	社殿を入母屋造とし、平面の大屋根を向拝として平入の前面に流す形式で上質
7	種川氷川神社	種川	明治 30 年（昭和 35）	北海道形神明造
8	天理教種川分教会	種川	昭和 21 年頃（昭和 51）	
9	種川神社	奥種川	明治 37 年（不詳）	覆堂は流造風
10	南山大神宮	田代	明治 36 年（不詳）	
11	相川神霊教院今金教院	田代	（未調査）	
12	専教寺	田代	明治 44 年（昭和 51）	
13	今金八幡神社	今金	明治 29 年（昭和 27）	北海道形神明造
14	豊歳神社	今金	大正後期（昭和 32）	流造形式。内部に小祠が祀られ、上質な造作で貴重
15	鳥獣神社	今金	昭和 47 年（昭和 47）	一間社流造の小祠で、伝統的な形式
16	法林寺	今金	明治 30 年（昭和 5）	
17	普済寺	今金	明治 28 年（昭和 54）	
18	隆憧寺	今金	昭和 8 年（不詳）	
19	教願寺	今金	明治 36 年（昭和 24）	
20	日本キリスト教団利別教会	今金	（未調査）	
21	天理教利別分教会	今金	明治 36 年（不詳）	
22	天理教今金分教会	今金	大正 10 年（昭和 14）	
23	光台神社	光台	明治 37 年（不詳）	一間社流造の上質な小祠。背後の御神木と相まって豊かな景観を形作る
24	神丘神社	神丘	明治 32（不詳）	北海道形神明造
25	日本聖公会今金イマヌエル教会	神丘	明治 29 年（昭和 43 年）	浜島国四郎設計（函館ヨハネ教会員）
26	弁財天	神丘	大正初期（不詳）	
27	秋葉神社	鈴岡	明治 32 年（不詳）	北海道形神明造
28	八束八幡神社	八束	明治 29 年（昭和 5）	北海道形神明造
29	鹽竈神社	鈴金	明治 36 年以前（不詳）	一間社流造の小祠
30	金原神社	金原	明治 31 年（大正 14）	北海道形神明造
31	豊田神社	豊田	明治 34 年（昭和 40）	北海道形神明造
32	日進神社	日進	明治 44 年（大正 6）	北海道形神明造

建造物(近代化遺産)

No.	名称	所在地	現存建造物建築年	備考
1	旧住吉頭首工水門および用水路	住吉	大正 11 年	用水路の大半は現在使用中
2	バン坂隧道	住吉	昭和 3 年	個人敷設による約 160m の農業用隧道
3	美利河ダムおよび魚道	美利河	平成 3 年	ダムは日本土木学会技術賞受賞
4	農協倉庫群	今金	昭和 20～50 年代	現在使用中
5	土蔵	今金	昭和 14 年	現在使用中

彫刻

No.	種別	名称	所在地	所有者･管理者
1	石造物	瀬棚線鉄道工事殉難者慰霊碑	美利河 トンネル付近	
2	石造物	水没記念碑	美利河 ダム敷地内	国
3	石造物	馬頭観音	美利河 墓地敷地内	自治会
4	石造物	馬頭観世音	花石	自治会

5	石造物	忠魂碑	花石 黄金神社境内	自治会
6	石造物	地崎組鉄道工事殉職者之碑	花石 瑪瑙寺敷地	
7	石造物	馬頭観世音菩薩	中里 中里神社境内	自治会
8	石造物	子守地蔵尊	住吉 男山八幡宮参道	自治会
9	石造物	住吉開基百七年　男山八幡宮御鎮座百年記念碑	住吉 男山八幡宮境内	自治会
10	石造物	馬頭観世音菩薩	住吉 男山八幡宮境内	自治会
11	石造物	牛魂碑	住吉 男山八幡宮境内	自治会
12	石造物	安産地蔵尊	稲穂	自治会
13	石造物	種川開基百年記念碑	種川 構造改善センター前	自治会
14	石造物	種川地区農業構造改善事業竣工 20 年記念碑	種川	自治会
15	石造物	記念碑	種川 氷川神社鳥居付近	自治会
16	石造物	藤倉翁頌徳碑	種川 氷川神社鳥居付近	自治会
17	石造物	南山大神宮御鎮座・金又地区発祥百年記念碑	田代	自治会
18	石造物	馬頭観世音菩薩	田代 南山大神宮鳥居付近	個人
19	石造物	馬頭観世音菩薩	田代 青木の高台	自治会
20	石造物	馬頭観世音菩薩	田代 相川神霊教院敷地	自治会
21	石造物	服部圓太郎頌徳碑	金原 金原神社境内	自治会
22	石造物	鈴木幾太郎翁記念碑	金原 金原神社境内	自治会
23	石造物	相馬神社	金原 金原神社境内	自治会
24	石造物	馬頭観音	金原 金原神社境内	自治会
25	石造物	後藤寅之助頌徳碑	金原 旧金原小校庭脇	自治会
26	石造物	金原開基百年記念碑	金原 構造改善センター前	自治会
27	石造物	金原明善翁・鈴木幾太郎翁之頌徳碑	金原 構造改善センター前	自治会
28	石造物	馬頭観音	金原	個人
29	石造物	今金町 100 年記念碑	今金	町
30	石造物	延命地蔵尊	今金 今金橋北岸	
31	石造物	本間訓導之碑	今金 総合公園内	町
32	石造物	相馬神社	今金 今金八幡宮境内	町民有志
33	石造物	水田開発記念碑	今金 今金八幡宮境内	土地改良区
34	石造物	木霊謝恩塔	今金 今金八幡宮境内	
35	石造物	忠魂碑	今金 今金八幡宮境内	町・団体
36	石造物	今村藤次郎頌徳碑	今金 今金八幡宮境内	町
37	石造物	浅田村長治績表彰記念碑	今金 今金町民センター前	町
38	石造物	登満消農事組合創立 50 周年記念碑	神丘 登満消会館脇	自治会
39	石造物	相馬神社	神丘 神丘神社境内	自治会
40	石造物	荻野吟子歌碑	神丘 インマヌエル教会前	
41	石造物	今金町開拓発祥之地　インマヌエル之丘	神丘 インマヌエル教会前	教会
42	石造物	大越鉉吉入植記念碑	神丘 旧神丘小学校前	教会
43	石造物	神丘開基百年記念碑	神丘 旧神丘小学校前	自治会
44	石造物	神丘発祥之地	神丘	自治会
45	石造物	地蔵尊	神丘 墓地南側	自治会
46	石造物	地蔵尊	神丘 墓地北側	自治会
47	石造物	慰霊碑	神丘 墓地敷地内	個人
48	石造物	鈴岡開基百年記念碑	鈴岡 鈴岡会館前	自治会
49	石造物	金原明善翁・鈴木幾太郎翁之頌徳碑	鈴岡 鈴岡会館前	自治会
50	石造物	瀬織津比賣神	鈴岡	自治会
51	石造物	目名川左岸水利組合 70 周年記念碑	鈴岡	水利組合
52	石造物	道営圃場整備事業・道営灌漑排水事業完工記念碑	八束 八束八幡神社境内	期成会
53	石造物	八束開基百年記念碑	八束 八束八幡神社境内	自治会
54	石造物	八束開基八十年記念碑	八束 旧八束小学校	自治会
55	石造物	利別村鈴木農場記	八束 西の台	自治会
56	石造物	白石開基百年記念碑	白石 白石寿の家前	自治会
57	石造物	白石開拓記念碑	白石 白石寿の家前	自治会

58	石造物	馬頭観音	白石	個人
59	石造物	馬頭観音	鈴金 塩竈神社	自治会
60	石造物	馬頭観音	豊田 豊田神社境内	自治会
61	石造物	豊田開基百年記念碑	豊田 豊田神社境内	自治会
62	石造物	開拓記念　西田元吉翁	豊田 豊田神社境内	自治会
63	石造物	馬頭観世音	日進 日進寿の家前	個人
64	石造物	日進開基七十周年記念碑	日進 日進神社境内	自治会
65	石造物	日進開基百年記念碑	日進 日進神社境内	自治会
66	石造物	日進開基五十周年記念碑	日進 日進神社境内	自治会
67	銅像	安部義雄氏之像	今金 今金町民センター前	町
68	木碑	牛頭大明神	中里 中里神社境内	自治会
69	木碑	第四利別簡易教育所跡碑	八束 西の台	自治会
70	石像	オンコの石仏	美利河 保管・活用庫内	町
71	木彫	丸山要次郎作の彫像	神丘	個人

絵画(赤川勲版画作品)　※所有者はすべて今金町　※写真付き収蔵品目録は町教委 HP で公開中

No.	版画種	作品名	原作者名	額の規格 縦 × 横	所在地
1	銅版画	スペインの少女	相笠昌義	52 × 51 cm	今金中学校
2	銅版画	マドリッドの子ども達・冬	相笠昌義	51 × 66 cm	今金中学校
3	銅版画	マドリッドの子ども達・夏	相笠昌義	50 × 60 cm	今金中学校
4	銅版画	姉妹図	相笠昌義	48 × 40 cm	今金中学校
5	石版画	たけくらべ	相笠昌義	66 × 51 cm	今金中学校
6	石版画	朝	A. ミュシャ	55 × 70 cm	今金中学校
7	石版画	風薫る	池田遙邨	58 × 80 cm	今金中学校
8	石版画	夕映え	池田遙邨	80 × 60 cm	今金中学校
9	石版画	牛	石川忠一	56 × 45 cm	今金中学校
10	石版画	明けゆく里	岩澤重夫	57 × 76 cm	今金中学校
11	石版画	滝（夏）	岩澤重夫	45 × 57 cm	今金中学校
12	石版画	滝（秋）	岩澤重夫	57 × 76 cm	今金中学校
13	石版画	牡丹と塔	岩澤重夫	63 × 71 cm	今金中学校
14	石版画	耶馬渓（昼月）B.A.T	岩澤重夫	63 × 80 cm	今金中学校
15	石版画	耶馬渓（昼月）E.A	岩澤重夫	69 × 80 cm	今金中学校
16	石版画	緑響	岩澤重夫	63 × 80 cm	今金中学校
17	石版画	金太郎	岩田正巳	64 × 56 cm	今金中学校
18	石版画	鳥と花	岩田正巳	71 × 64 cm	今金中学校
19	石版画	花と鳥	岩田正巳	75 × 63 cm	今金中学校
20	石版画	ばら	岩田正巳	63 × 52 cm	今金中学校
21	石版画	鶴	岩橋英遠	67 × 73 cm	今金中学校
22	石版画	桜	上村淳之	64 × 71 cm	今金中学校
23	石版画	すみれ	上村淳之	64 × 71 cm	今金中学校
24	石版画	那智（夏）	上村淳之	69 × 61 cm	今金中学校
25	石版画	花鳥	上村松篁	61 × 75 cm	今金中学校
26	石版画	胡琴鳥	上村松篁	64 × 71 cm	今金中学校
27	石版画	春野	上村松篁	60 × 73 cm	今金中学校
28	石版画	富士	大島祥丘	63 × 71 cm	今金中学校
29	石版画	牡丹	大島祥丘	64 × 71 cm	今金中学校
30	石版画	舞い	大島祥丘	71 × 64 cm	今金中学校
31	石版画	海辺の少女	大津英敏	73 × 66 cm	今金中学校
32	石版画	花影	大森運夫	64 × 71 cm	今金中学校

33	石版画	鯉と紅葉	大山忠作	56 × 64 cm	今金中学校
34	石版画	彩鯉	大山忠作	67 × 78 cm	今金中学校
35	石版画	双鶴	大山忠作	54 × 62 cm	今金中学校
36	石版画	三色すみれとナナカマド	岡　鹿之助	71 × 64 cm	今金中学校
37	石版画	実花図	岡　信孝	62 × 74 cm	今金中学校
38	石版画	神護寺の秋	岡　信孝	64 × 71 cm	今金中学校
39	石版画	鯉	奥村土牛	63 × 80 cm	今金中学校
40	石版画	富士	奥村土牛	64 × 71 cm	今金中学校
41	銅版画	猫	落田洋子	56 × 45 cm	今金中学校
42	石版画	安達ヶ原	小山　硬	37 × 45 cm	今金中学校
43	石版画	海鵜	小山　硬	37 × 45 cm	今金中学校
44	石版画	孔雀	小山　硬	57 × 76 cm	今金中学校
45	石版画	富士１	小山　硬	67 × 78 cm	今金中学校
46	石版画	富士２	小山　硬	37 × 45 cm	今金中学校
47	石版画	うるわしき佳き日	加倉井和夫	71 × 86 cm	今金中学校
48	石版画	奏鳥	加倉井和夫	56 × 66 cm	今金中学校
49	石版画	麗日	加倉井和夫	56 × 66 cm	今金中学校
50	石版画	ウニと積木	笠井誠一	48 × 60 cm	今金中学校
51	石版画	コマとザボン	笠井誠一	48 × 64 cm	今金中学校
52	銅版画	てつせん	笠井誠一	62 × 52 cm	今金中学校
53	石版画	花と水差し	笠井誠一	91 × 71 cm	今金中学校
54	石版画	富士と梅	堅山南風	57 × 46 cm	今金中学校
55	石版画	蘇州	加藤東一	45 × 58 cm	今金中学校
56	石版画	静響	下保　昭	71 × 64 cm	今金中学校
57	石版画	池畔	下保　昭	63 × 77 cm	今金中学校
58	石版画	寒牡丹Ⅰ	川島睦郎	88 × 69 cm	今金中学校
59	石版画	寒牡丹Ⅱ	川島睦郎	79 × 64 cm	今金中学校
60	石版画	花と鳥（夏）１	川島睦郎	63 × 76 cm	今金中学校
61	石版画	花と鳥（夏）２	川島睦郎	68 × 80 cm	今金中学校
62	石版画	花と鳥（秋）	川島睦郎	65 × 77 cm	今金中学校
63	石版画	藤Ⅰ	川島睦郎	79 × 64 cm	今金中学校
64	石版画	藤Ⅱ	川島睦郎	80 × 68 cm	今金中学校
65	石版画	顔	絹谷幸二	66 × 58 cm	今金中学校
66	石版画	太陽	絹谷幸二	58 × 66 cm	今金中学校
67	石版画	かがり火	木村圭吾	78 × 67 cm	今金中学校
68	石版画	風景（水と森）	久保嶺爾	63 × 81 cm	今金中学校
69	石版画	水に映る樹林	久保嶺爾	63 × 81 cm	今金中学校
70	石版画	動物	古賀春江	51 × 61 cm	今金中学校
71	石版画	船のある風景	古賀春江	51 × 66 cm	今金中学校
72	石版画	バレリーナ	小島俊男	78 × 60 cm	今金中学校
73	石版画	果物	小杉小二郎	45 × 56 cm	今金中学校
74	石版画	花	小杉小二郎	56 × 45 cm	今金中学校
75	石版画	延暦寺根本中堂	後藤純男	56 × 64 cm	今金中学校
76	石版画	金閣寺	後藤純男	45 × 75 cm	今金中学校
77	石版画	早春富士	後藤純男	67 × 82 cm	今金中学校
78	石版画	塔映四季（春）	後藤純男	53 × 62 cm	今金中学校
79	石版画	塔映四季（夏）	後藤純男	53 × 62 cm	今金中学校
80	石版画	塔映四季（秋）	後藤純男	54 × 62 cm	今金中学校
81	石版画	塔映四季（冬）	後藤純男	64 × 71 cm	今金中学校
82	石版画	富士	小林和作	68 × 88 cm	今金中学校

83	石版画	紅浅間	小山敬三	77 × 71 cm	今金中学校
84	銅版画	瞽女日記	斉藤真一	71 × 64 cm	今金中学校
85	銅版画	瞽女	斉藤真一	56 × 66 cm	今金中学校
86	銅版画	遊女	斉藤真一	56 × 66 cm	今金中学校
87	石版画	鞆の浦	塩出英雄	56 × 66 cm	今金中学校
88	石版画	婦人像	芝田米三	74 × 66 cm	今金中学校
89	石版画	蒼空	下田義寛	68 × 58 cm	今金中学校
90	石版画	鹿Ⅰ	下田義寛	68 × 59 cm	今金中学校
91	石版画	鹿Ⅱ	下田義寛	68 × 58 cm	今金中学校
92	石版画	渓	下田義寛	71 × 63 cm	今金中学校
93	石版画	桜島Ⅰ	進藤　蕃	60 × 48 cm	今金中学校
94	石版画	桜島Ⅱ	進藤　蕃	60 × 48 cm	今金中学校
95	石版画	仏像	杉本健吉	48 × 45 cm	今金中学校
96	石版画	春霞	鈴木竹柏	55 × 67 cm	今金中学校
97	石版画	音声菩薩	関口正男	72 × 62 cm	今金中学校
98	石版画	菊	関口正男	74 × 65 cm	今金中学校
99	石版画	秋の川	関口雄揮	76 × 57 cm	今金中学校
100	石版画	霧の道	関口雄揮	50 × 65 cm	今金中学校
101	石版画	雪景	関口雄揮	64 × 71 cm	今金中学校
102	石版画	風景	千住　博	63 × 80 cm	今金中学校
103	銅版画	花	鷹山宇一	60 × 48 cm	今金中学校
104	石版画	オベリスクⅠ	滝沢具幸	67 × 78 cm	今金中学校
105	石版画	オベリスクⅡ	滝沢具幸	67 × 78 cm	今金中学校
106	石版画	月	滝沢具幸	56 × 64 cm	今金中学校
107	石版画	花	滝沢具幸	56 × 63 cm	今金中学校
108	石版画	雪	滝沢具幸	66 × 74 cm	今金中学校
109	石版画	南仏の風景	武田範芳	66 × 51 cm	今金中学校
110	石版画	ピエロたち	武田範芳	41 × 52 cm	今金中学校
111	銅版画	Ⅰ	田辺和郎	71 × 64 cm	今金中学校
112	銅版画	Ⅱ	田辺和郎	52 × 41 cm	今金中学校
113	銅版画	Ⅲ	田辺和郎	52 × 41 cm	今金中学校
114	石版画	フランス人形	田村孝之助	66 × 51 cm	今金中学校
115	石版画	駒ヶ岳	土屋礼一	67 × 78 cm	今金中学校
116	石版画	室内	R．デュフィ	74 × 66 cm	今金中学校
117	石版画	女性像Ⅰ	東郷青児	64 × 56 cm	今金中学校
118	石版画	女性像Ⅱ	東郷青児	64 × 56 cm	今金中学校
119	石版画	女性像Ⅲ	東郷青児	64 × 56 cm	今金中学校
120	石版画	バラ	堂本元次	65 × 77 cm	今金中学校
121	石版画	柳	徳岡神泉	57 × 76 cm	今金中学校
122	石版画	グラデーション	永井一正	63 × 61 cm	今金中学校
123	石版画	馬上の火	中川一政	70 × 56 cm	今金中学校
124	石版画	夜桜	中島千波	76 × 57 cm	今金中学校
125	石版画	春光	中畑艸人	67 × 63 cm	今金中学校
126	石版画	紅白梅	中村岳陵	58 × 76 cm	今金中学校
127	石版画	赤い衣装の婦人	中村清治	66 × 58 cm	今金中学校
128	石版画	運河の風景	中村清治	58 × 78 cm	今金中学校
129	銅版画	白い衣装の婦人	中村清治	66 × 51 cm	今金中学校
130	石版画	大運河の風景	中村清治	60 × 78 cm	今金中学校
131	石版画	ドウオーモの見える風景	中村清治	60 × 78 cm	今金中学校
132	石版画	読書する婦人	中村清治	48 × 40 cm	今金中学校

133	石版画	花飾りの帽子の女性	中村清治	60 × 48 cm	今金中学校
134	石版画	パンジーの静物	中村清治	51 × 66 cm	今金中学校
135	石版画	ブールージュの風景	中村清治	48 × 60 cm	今金中学校
136	石版画	婦人像１	中村清治	66 × 73 cm	今金中学校
137	石版画	婦人像２	中村清治	78 × 60 cm	今金中学校
138	石版画	フランス人形	中村清治	66 × 58 cm	今金中学校
139	石版画	ベニス風景	中村清治	59 × 66 cm	今金中学校
140	石版画	帽子をかぶった婦人１	中村清治	74 × 66 cm	今金中学校
141	石版画	帽子をかぶった婦人２	中村清治	78 × 60 cm	今金中学校
142	石版画	ほおづえの女性	中村清治	61 × 52 cm	今金中学校
143	石版画	緑の布の静物	中村清治	60 × 78 cm	今金中学校
144	石版画	洋梨等のある静物	中村清治	78 × 60 cm	今金中学校
145	石版画	城	西村龍介	55 × 64 cm	今金中学校
146	石版画	静日	西村龍介	72 × 90 cm	今金中学校
147	石版画	城と花	西村龍介	73 × 66 cm	今金中学校
148	石版画	おしどり	野々内良樹	50 × 59 cm	今金中学校
149	石版画	インコ（扇面）	橋本明治	52 × 69 cm	今金中学校
150	石版画	夏座敷	橋本明治	71 × 54 cm	今金中学校
151	石版画	舞妓１	橋本明治	67 × 52 cm	今金中学校
152	石版画	舞妓２	橋本明治	71 × 64 cm	今金中学校
153	石版画	家路	長谷部日出男	88 × 69 cm	今金中学校
154	石版画	インド女性座像	長谷部日出男	82 × 64 cm	今金中学校
155	石版画	タール沙漠の女	長谷部日出男	78 × 67 cm	今金中学校
156	石版画	風景（山）	服部正一郎	73 × 82 cm	今金中学校
157	石版画	水郷	服部正一郎	72 × 82 cm	今金中学校
158	石版画	樹林	濱田昇児	63 × 74 cm	今金中学校
159	石版画	風景	濱田昇児	64 × 71 cm	今金中学校
160	石版画	室生寺の塔	平山郁夫	70 × 63 cm	今金中学校
161	石版画	少女（横向き）	深沢邦朗	66 × 58 cm	今金中学校
162	石版画	少女（正面）	深沢邦朗	74 × 66 cm	今金中学校
163	石版画	田植え	深沢紅子	66 × 59 cm	今金中学校
164	石版画	花	深沢紅子	66 × 58 cm	今金中学校
165	石版画	楽士	福岡通男	60 × 48 cm	今金中学校
166	石版画	時の鏡（前髪）	藤井　勉	90 × 71 cm	今金中学校
167	石版画	時の鏡（湖）	藤井　勉	66 × 51 cm	今金中学校
168	石版画	時の鏡（ひなげし）	藤井　勉	61 × 51 cm	今金中学校
169	石版画	時の鏡（誕生日）	藤井　勉	66 × 51 cm	今金中学校
170	石版画	パンセⅠ	舟越保武	91 × 71 cm	今金中学校
171	石版画	パンセⅡ	舟越保武	91 × 71 cm	今金中学校
172	石版画	海辺の人々	星　守雄	60 × 48 cm	今金中学校
173	石版画	寒牡丹	松尾敏男	56 × 64 cm	今金中学校
174	石版画	桜	松尾敏男	56 × 64 cm	今金中学校
175	石版画	墨牡丹	松尾敏男	62 × 75 cm	今金中学校
176	石版画	牡丹と鳥	松尾敏男	64 × 71 cm	今金中学校
177	石版画	紅白梅	松本高明	58 × 45 cm	今金中学校
178	石版画	牡丹	三谷十糸子	50 × 60 cm	今金中学校
179	石版画	佳日（舞妓）	室井東志生	86 × 59 cm	今金中学校
180	石版画	桜花女人Ａ	森田曠平	75 × 62 cm	今金中学校
181	石版画	桜花女人Ｂ	森田曠平	75 × 62 cm	今金中学校
182	石版画	大原女	森田曠平	82 × 66 cm	今金中学校

183	石版画	大原女（洛北おとめ）	森田曠平	114	×	72	cm	今金中学校
184	石版画	大原女（秋晴れ）	森田曠平	60	×	48	cm	今金中学校
185	石版画	大原女（山ぶどう）	森田曠平	56	×	64	cm	今金中学校
186	石版画	オリオン（冬）	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
187	石版画	桔梗	森田曠平	55	×	62	cm	今金中学校
188	石版画	喜久Ⅰ	森田曠平	99	×	64	cm	今金中学校
189	石版画	喜久Ⅱ	森田曠平	99	×	64	cm	今金中学校
190	石版画	菊持ちおとめ	森田曠平	82	×	59	cm	今金中学校
191	石版画	清姫	森田曠平	70	×	61	cm	今金中学校
192	石版画	りんどう女人	森田曠平	77	×	57	cm	今金中学校
193	石版画	献花（紅白梅）	森田曠平	55	×	62	cm	今金中学校
194	石版画	立美人（枝垂桜文様）	森田曠平	100	×	65	cm	今金中学校
195	石版画	桜吹雪Ⅰ	森田曠平	63	×	53	cm	今金中学校
196	石版画	桜吹雪Ⅱ	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
197	石版画	桜文桃山おとめⅠ	森田曠平	99	×	64	cm	今金中学校
198	石版画	春装A	森田曠平	62	×	53	cm	今金中学校
199	石版画	聖観音像	森田曠平	90	×	51	cm	今金中学校
200	石版画	桜文桃山おとめⅡ	森田曠平	99	×	64	cm	今金中学校
201	石版画	立美人Ⅱ	森田曠平	96	×	58	cm	今金中学校
202	石版画	立美人Ⅲ	森田曠平	96	×	58	cm	今金中学校
203	石版画	立美人（八橋紋様）	森田曠平	100	×	65	cm	今金中学校
204	石版画	龍田川（秋）	森田曠平	75	×	62	cm	今金中学校
205	石版画	龍田川（立像）	森田曠平	70	×	61	cm	今金中学校
206	石版画	夏	森田曠平	45	×	57	cm	今金中学校
207	石版画	如意輪観音像	森田曠平	76	×	58	cm	今金中学校
208	石版画	野分A	森田曠平	69	×	81	cm	今金中学校
209	石版画	花	森田曠平	54	×	62	cm	今金中学校
210	石版画	般若心経	森田曠平	58	×	76	cm	今金中学校
211	石版画	舞い子（弥生）Ⅰ	森田曠平	63	×	53	cm	今金中学校
212	石版画	舞い子（弥生）Ⅱ	森田曠平	63	×	53	cm	今金中学校
213	銅版画	舞い子（黒）	森田曠平	76	×	57	cm	今金中学校
214	銅版画	舞い子（橋）	森田曠平	76	×	62	cm	今金中学校
215	銅版画	舞い子（弥生）Ⅲ	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
216	石版画	遊楽図Ⅰ	森田曠平	76	×	58	cm	今金中学校
217	石版画	遊楽図Ⅱ	森田曠平	69	×	56	cm	今金中学校
218	石版画	遊楽図A	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
219	石版画	遊楽図B	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
220	石版画	雪国より	森田曠平	55	×	62	cm	今金中学校
221	銅版画	洛北おとめ（車文様）	森田曠平	72	×	61	cm	今金中学校
222	石版画	洛北少女（A・波）	森田曠平	44	×	51	cm	今金中学校
223	石版画	洛北少女（椿）	森田曠平	76	×	57	cm	今金中学校
224	石版画	慶長おとめ	森田曠平	66	×	53	cm	今金中学校
225	石版画	洛北少女（C・桜）	森田曠平	44	×	51	cm	今金中学校
226	石版画	洛北少女（D・桔梗）	森田曠平	44	×	51	cm	今金中学校
227	銅版画	洛北少女（黒）	森田曠平	76	×	57	cm	今金中学校
228	石版画	洛北少女（そよ風）	森田曠平	64	×	56	cm	今金中学校
229	石版画	大原女・梅（B）	森田曠平	62	×	53	cm	今金中学校
230	銅版画	裸婦（正面）	森田曠平	46	×	38	cm	今金中学校
231	銅版画	裸婦（背面）	森田曠平	46	×	38	cm	今金中学校
232	石版画	ばら	安井曽太郎	79	×	67	cm	今金中学校

233	石版画	菊	山口蓬春	58 × 76 cm	今金中学校
234	石版画	冬	山羽斌士	48 × 60 cm	今金中学校
235	石版画	鮎	米陀　寛	55 × 66 cm	今金中学校
236	石版画	牛	米陀　寛	55 × 60 cm	今金中学校
237	石版画	水牛	B.ワイルドスミス	76 × 58 cm	今金中学校
238	銅版画	花	渡辺達正	60 × 49 cm	今金中学校

典籍

No.	種別	名称	所在地	所有者･管理者	備考
1	歴史資料	今村家史料	今金	町	
2	歴史資料	天沼家史料	神丘	個人	
3	歴史資料	丸山家史料	神丘	個人	
4	歴史資料	インマヌエル村憲法	神丘	個人	
5	歴史資料	聖公会インマヌエル教会文書	神丘	教会	
6	歴史資料	後志国瀬棚郡利別原野区画図	今金	北海道	十字架形防風林を記録

考古資料

No.	名称	時代	点数	所在地	所有者･管理者	備考
1	ピリカ遺跡出土遺物 （C,D,E,K 地点）	旧石器	約 9 万点	美利河	町 K は國學院大學	A,B は国指定 もしくは町指定
2	美利河 2 遺跡出土遺物	旧石器	一式	美利河	町	
3	美利河 3 遺跡出土遺物	旧石器	一式	美利河	町	
4	神丘 7 遺跡出土遺物	旧石器	一式	美利河	町	
5	金原 1 遺跡採集の蘭越型細石刃核	旧石器	1 点	美利河	町	
6	神丘 2 遺跡出土遺物	旧石器・縄文	一式	美利河	町	
7	神丘 5 遺跡採集の大形石製品	縄文	4 点	美利河	町	
8	神丘 15 遺跡採集の大形石製品	縄文	1 点	美利河	町	
9	神丘 11 遺跡採集の鐸形土製品	縄文	1 点	美利河	町	
10	種川 2 遺跡採集の小型土器	縄文	1 点	美利河	町	
11	町内分布調査採集資料	旧石器・縄文	一式	美利河	町	

○民俗文化財

No.	種別	名称(内容)	所在地	所有者･管理者	備考
1	有形民俗	砂金採取用具一式	美利河	町	4 種 14 点
2	有形民俗	馬具一式（鞍、馬橇、つり皮等）	美利河	町	21 種約 50 点
3	有形民俗	林業用具一式（羽広、各種鋸、バチ橇等）	美利河	町	16 種約 30 点
4	有形民俗	水田稲作用具一式（代かき馬鍬、除草機等）	美利河	町	15 種約 30 点
5	有形民俗	畑作用具一式（プラウ、唐竿、播種器等）	美利河	町	12 種約 20 点
6	有形民俗	酪農用具一式（牛乳缶、呼び鈴、鈴金バター箱）	美利河	町	3 種 3 点
7	有形民俗	漁具一式（アユの友釣り、ヤツメ漁関係）	美利河	町	4 種 6 点
8	有形民俗	冬の暮らし用具一式（かんじき、ストーブ等）	美利河	町	7 種 12 点
9	有形民俗	ペチカ	神丘	個人	現在使用中
10	有形民俗	今金八幡宮例大祭祭具一式	今金	今金八幡宮	
11	無形民俗	今金八幡宮例大祭	今金	今金八幡宮	
12	無形民俗	今金音頭	今金	町	
13	無形民俗	今金甚句	今金	町	
14	無形民俗	今金しぐれ	今金	町	
15	無形民俗	今金狩場太鼓	今金	保存会	
16	無形民俗	神丘黎明太鼓	神丘	保存会	
17	無形民俗	馬頭観音供養祭	町内		

○記念物

No.	種別	名称	所在地	所有者･管理者	備考
1	天然記念物	ピリカカイギュウ化石産出地点	美利河	国	
2	天然記念物	ピリカカイギュウ化石実大標本模型	美利河	町	
3	天然記念物	ピリカカイギュウ共伴化石	美利河	町	
4	天然記念物	美利河温泉鍾乳洞「底なしの湯壺」	美利河	国	立入不可
5	天然記念物	オオシュブンナイの滝	中里	国	立入不可
6	天然記念物	瀬棚動物群化石標本	美利河	町	
7	天然記念物	貝化石を産出する瀬棚層露頭	中里	国	
8	天然記念物	貝化石を産出する瀬棚層露頭	豊田		
9	天然記念物	貝化石を産出する八雲層露頭	種川	個人	貝殻橋付近
10	天然記念物	八雲層・黒松内層標式露頭	住吉	国	住吉橋付近
11	天然記念物	訓縫層露頭「熊すべりの磐」	美利河	国	立入不可
12	天然記念物	美利河・二股自然休養林	美利河	国	その他選定（自然休養林）
13	天然記念物	今金八幡神社裏山のブナ林	今金	町	北海道指定鳥獣保護区
14	天然記念物	常代の松	種川	国	その他選定（道 150 選）
15	天然記念物	今村・金森再会記念植樹	今金	町	
16	天然記念物	旧渡船場の大ポプラ	神丘	国	

○文化的景観

No.	種別	名称	所在地	所有者･管理者	備考
1	文化的景観	青木の高台	八束	個人	
2	文化的景観	今金男しゃく畑	神丘	個人	
3	文化的景観	日進牧場	日進	個人	
4	文化的景観	光台牧場	光台	個人	

○文化財類型には該当しないが町にとって重要なもの

No.	いまかね遺産類型	名称	所在地	所有者･管理者	備考
1	記憶遺産	山崎喜三郎肉声音源	今金	個人	
2	記憶遺産	今金回想シリーズ「人」59 件	今金	町	
3	記憶遺産	瀬棚線田植え列車			
4	地名	アイヌ語地名	今金		
5	地名	インマヌエル	神丘		
6	信仰	狩場山十字架雪渓	せたな町	国	
7	信仰	十字架形防風林	神丘	個人	
8	食文化	今金男しゃく郷土料理（イモ餅、塩煮等）			
9	食文化	今金男しゃくの商品（ラムネ、チップス等）		事業者	
10	農産物	今金男しゃく			
11	農産物	今金男しゃくの生産体制			
12	鉱物	後志利別川砂金			
13	鉱物	花石メノウ			
14	鉱物	美利河マンガン			
15	自然	奥美利河温泉	美利河	町	立入不可
16	自然	後志利別川		国	

○埋蔵文化財包蔵地（登載番号順）

登載番号	種別	名称	所在地	主な時代	調査年
1	洞窟遺跡	鈴岡 1 号洞窟遺跡	鈴岡	縄文～続縄文時代	
2	遺物包含地	神丘 1 遺跡	神丘	縄文時代	
3	遺物包含地	神丘 2 遺跡	神丘	旧石器～縄文時代	昭和 63 年
4	遺物包含地	神丘 3 遺跡	神丘	縄文時代	
5	遺物包含地	八束 1 遺跡	八束	縄文時代	
6	遺物包含地	田代 1 遺跡	田代	縄文時代	
7	遺物包含地	花石 1 遺跡	花石	旧石器時代	
8	遺物包含地	花石 2 遺跡	花石	不明	
9	洞窟遺跡	鈴岡 2 号洞窟遺跡	鈴岡	不明	
10	遺物包含地	中里 1 遺跡	中里	不明	
11	遺物包含地	種川 1 遺跡	種川	縄文時代	
12	鉱物採掘跡	カニカン岳金山跡	国有林	江戸時代	
13	遺物包含地	美利河 1 遺跡	美利河	旧石器時代	昭和 58-59 年、平成 12-14 年
14	鉱物採掘跡	美利河 1 砂金採掘跡	美利河	江戸時代	昭和 63 年
15	鉱物採掘跡	美利河 2 砂金採掘跡	美利河	江戸時代	昭和 56 年
16	遺物包含地	美利河 2 遺跡	美利河	旧石器～縄文時代	昭和 58 年
17	遺物包含地	神丘 4 遺跡	神丘	縄文時代	
18	遺物包含地	神丘 5 遺跡	神丘	縄文時代	
19	遺物包含地	神丘 6 遺跡	神丘	縄文時代	
20	遺物包含地	神丘 7 遺跡	神丘	旧石器時代	
21	遺物包含地	神丘 8 遺跡	神丘	旧石器～縄文時代	
22	遺物包含地	神丘 9 遺跡	神丘	旧石器～縄文時代	
23	遺物包含地	神丘 10 遺跡	神丘	縄文時代	
24	遺物包含地	神丘 11 遺跡	神丘	縄文時代	
25	遺物包含地	神丘 12 遺跡	神丘	縄文時代	
26	遺物包含地	神丘 13 遺跡	神丘	縄文時代	
27	遺物包含地	神丘 14 遺跡	神丘	縄文時代	
28	遺物包含地	神丘 15 遺跡	神丘	縄文時代	
29	遺物包含地	神丘 16 遺跡	神丘	縄文時代	
30	遺物包含地	神丘 17 遺跡	神丘	縄文時代	
31	遺物包含地	神丘 18 遺跡	神丘	縄文時代	
32	遺物包含地	神丘 19 遺跡	神丘	旧石器時代	
33	遺物包含地	神丘 20 遺跡	神丘	旧石器時代	
34	遺物包含地	鈴岡 1 遺跡	鈴岡	旧石器時代	
35	遺物包含地	田代 2 遺跡	田代	縄文時代	
36	遺物包含地	田代 3 遺跡	田代	縄文時代	
37	遺物包含地	田代 4 遺跡	田代	縄文時代	
38	遺物包含地	八束 2 遺跡	八束	縄文時代	
39	遺物包含地	八束 3 遺跡	八束	縄文時代	
40	遺物包含地	八束 4 遺跡	八束	縄文時代	
41	遺物包含地	種川 2 遺跡	種川	縄文時代	
42	遺物包含地	種川 3 遺跡	種川	縄文時代	
43	遺物包含地	種川 4 遺跡	種川	縄文時代	
44	遺物包含地	種川 5 遺跡	種川	縄文時代	
45	遺物包含地	種川 6 遺跡	種川	縄文時代	
46	遺物包含地	種川 7 遺跡	種川	縄文時代	
47	遺物包含地	種川 8 遺跡	種川	縄文時代	

48	遺物包含地	種川 9 遺跡	種川	縄文時代	
49	遺物包含地	住吉 1 遺跡	住吉	縄文時代	
50	遺物包含地	住吉 2 遺跡	住吉	縄文時代	
51	遺物包含地	住吉 3 遺跡	住吉	縄文時代	
52	遺物包含地	中里 2 遺跡	中里	旧石器時代	
53	遺物包含地	花石 3 遺跡	花石	旧石器時代	
54	遺物包含地	白石 1 遺跡	白石	縄文時代	
55	鉱物採掘跡	美利河 3 砂金採掘跡	美利河	江戸時代	平成 2 年
56	遺物包含地	美利河 3 遺跡	美利河	旧石器時代	平成 16 年
57	遺物包含地	美利河 4 遺跡	美利河	旧石器時代	
58	鉱物採掘跡	花石 1 砂金採掘跡	花石	江戸時代	
59	鉱物採掘跡	宮島 1 砂金採掘跡	宮島	江戸時代	平成 21 年

資料3　今金町文化財保存活用地域計画策定委員会設置要綱

（趣旨）
第１条　この要綱は、今金町文化財保存活用地域計画策定委員会（以下、「委員会」という）の設置及び運営に関する事項を定めるものとする。
（設置）
第２条　町長の諮問に応じ、今金町文化財保存活用地域計画の作成および変更に関する協議並びに連絡調整を行うため、今金町文化財保存活用地域計画策定委員会を設置する。
（組織）
第３条　委員会は、委員２０名以内で組織する。
２　委員は、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱する。
（１）学識経験者
（２）今金町文化財保護委員会代表者
（３）今金町町内会・自治会代表者
（４）今金町学校教育関係団体代表者
（５）今金町産業関係団体代表者
（６）今金町観光関係団体代表者
（７）北海道教育庁文化財・博物館課担当者
（８）その他町長が必要と認める者
（委員長及び副委員長）
第４条　委員会に委員長及び副委員長各１名を置き、委員の互選によつてこれを決める。
２　委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
３　副委員長は、委員長を補佐し、委員長事故あるときは、その職務を代理する。
（委員）
第５条　委員は、当該諮問にかかる審議が終了したときは、解任されるものとする。
（会議）
第６条　委員会は、委員長が招集する。
２　委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
３　委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
（答申）
第７条　委員会の委員長は、審議の結果を町長に答申する場合は、審議の経過をあわせて報告しなければならない。
（庶務）
第８条　委員会の庶務は、今金町教育委員会事務局において処理する。
（雑則）
第９条　この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、町長が定める。
附　則
この要綱は、令和３年４月１日から施行する。

資料4「課題－方針－措置」対照表(関連文化財群以外の事業)

■ 実施年

◎は主として取り組む主体
○は協力して取り組む主体

保存・活用に関する課題	方針	保存・活用に関する措置（事業名）		事業内容	計画期間（R4～12）									取組主体				財源
					前期			中期			後期			行政	専門家	団体	町民	
					4	5	6	7	8	9	10	11	12					
担い手の減少 高齢化 理解不足	守る	1	文化財の指定・登録の推進	把握調査や専門家によって価値付けされた文化財は順次新規指定・登録を推進し、保存と活用を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○			町
		2	美利河砂金採掘跡の保存整備	安全に見学できるような環境整備、解説案内板を設置し、学校教育・社会教育両面での活用や観光活用を図る。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
		3	「いまかね遺産」選定会議の開催	地域住民が選定過程に加わることで課題を共有し、地域の歴史文化を守る連携・協力体制を構築し、あわせて保護意識の啓発を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
			文化財の防災・防犯事業	文化財ハザードマップ・文化財危機管理マニュアルを作成し、危険個所の把握と災害時の連絡体制を構築する。保存環境の維持や防犯体制の強化に取り組む。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎		○	○	町
調査が不十分 職員体制 連携不足	調べる	4	重要遺跡所在確認調査	把握調査で確認された重要遺跡（チャシ跡、縄文遺跡等）の所在確認・試掘調査を実施し、今後の保存整備に向けた基礎資料とする。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
		5	ピリカ遺跡の専門的調査と報告書刊行	重要性が認識されながらも未解明の部分の調査を行い、遺跡の価値付けをより明確にする。未報告分の調査報告書を刊行して情報公開し、今後のさらなる研究や教育普及のための基礎資料とする。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
		6	マンガン鉱山の把握調査	専門家の指導助言のもと、鉱山現地での分布調査や文献調査、保管資料の調査を進め、鉱山の全容を把握し、教育普及・観光活用を図る。				■	■	■				◎	○	○	○	国補助
		7	カニカン岳金山跡の把握調査	採掘坑や露頭掘り跡、鉱山臼散布域、拠点的作業場等、現地での所在確認調査や文献調査を実施して鉱山の全容を把握し、教育普及・教育利用の基礎とする。							■	■	■	◎	○	○	○	町
		8	ピリカカイギュウ化石の専門的調査	ピリカカイギュウ化石の専門的研究、価値付けを実現し、今後の普及啓発・教育利用の基礎とする。							■	■	■	◎	○	○	○	町
		9	歴史的建造物・民俗芸能の把握調査	寺社や民家等の歴史的建造物の調査で保存対象を把握し、併せて祭礼等の民俗芸能の悉皆調査をし、その由来や失われたものを把握する。				■	■	■				◎	○	○	○	町
施設未整備 わかりづらい 受入体制	磨き上げる	10	ピリカカイギュウ化石の特設展示場整備	産出地点の解説板を改修するとともに、実大復元模型や町内産の貝化石等の展示場をわかりやすい形で整備し、教育普及・観光活用両面での活用を図る。施設整備の方向性については、中期段階までに協議、決定する。							■	■	■	◎	○	○	○	国補助
		11	ピリカ遺跡に関する調査研究成果の活用	蓄積した調査研究の成果を公開セミナーの開催等を通して地域住民に還元するとともに、研究機関や専門家の行う研究活動の支援や連携協力を通して、遺跡の価値付けをさらに磨き上げる。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
		12	フットパスコースの整備・周遊アプリの開発	美利河地区にある多様な文化財を周遊できるコースを整備し、教育利用と観光活用を図る。ピリカプロジェクト委員会の取組を継承し、技術開発は大学等の研究機関や専門家と連携し、内容を洗練化する。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
		13	マンガン鉱山・国鉄瀬棚線の再現展示	鉱山全景のジオラマ制作や、動力機械を活用した再現展示等で、稼働時の様子を臨場感もって伝えられるよう整備する。瀬棚線関連の資料収集を推進し、展示会等を通して鉄道の果たした功績を後世に伝える。事業は地元愛好者団体と連携する。							■	■	■	◎	○	○	○	国補助
		14	歴史文化を活かした観光活用	砂金関連やマンガン鉱山などの産業遺産を北海道遺産に申請し、選定を目指す（令和4年10月発表）。関係課・関係機関と連携して、町外の関連遺産等とつながる周遊ルートを設定し、観光活用を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町・民間補助
学ぶ機会少ない 受入体制	育てる	15	「ふるさと学習プログラム」の導入	学校教育の課程の中に体験プログラムを学年に応じて組み込み、町の歴史文化を学べるしくみを導入する。義務教育を修了したときにはすべての子どもたちが今金町の歴史文化を知ることができるよう、関係機関と連携をとり、受入態勢を整備する。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
		16	定期的な講習会を通じたボランティア養成	講習会を通じてボランティアガイドを要請し、歴史文化の保存と継承を図る。既存の団体や興味関心ある人を積極的に呼び込むとともに、行政が活動支援を行い、運営の円滑化を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
		17	子どもたちの参加機会の提供	史跡整備や重要遺跡の把握調査、専門家による現地調査など、可能な範囲で調整し、地元の子どもたちが現地を肌で感じられる見学・参加機会を設け、郷土の歴史や文化に興味関心をもつきっかけとする。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	

※行政：町教委・連携課 ／ 専門家：大学・研究機関 ／ 団体：町内の支援団体・機関 ／ 町民：個人・町内会自治会

資料4　関連文化財群ごとの「方針－措置」対照表

※関連文化財群としての事業はNo.18～24

■ 実施年

◎は主として取り組む主体
○は協力して取り組む主体

方針		保存・活用に関する措置（事業名）	事業内容	計画期間（R4～12）									取組主体				財源
				前期			中期			後期			行政	専門家	団体	町民	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12					
①大型カイギュウが暮らした地																	
効果的な情報発信	12	フットパスコースの整備・周遊アプリの開発	美利河地区にある多様な文化財を周遊できるコースを整備し、教育利用と観光活用を図る。ピリカプロジェクト委員会の取組を継承し、技術開発は大学等の研究機関や専門家と連携し、内容を洗練化する。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
	14	歴史文化を活かした観光活用	砂金関連やマンガン鉱山などの産業遺産を北海道遺産に申請し、選定を目指す（令和4年10月発表）。関係課・関係機関と連携して、町外の関連遺産等とつながる周遊ルートを設定し、観光活用を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町・民間補助
見学しやすい環境整備	18	産出地点案内板の整備	化石産出状況の復元展示や、デジタル技術を活用した再現などを通して、当時この地でピリカカイギュウが暮らしていた様子をよりわかりやすい形で伝え、教育普及・観光活用に役立てる。	■	■	■											国補助
	10	ピリカカイギュウ化石の特設展示場整備	産出地点の解説板を改修するとともに、実大復元模型や町内産の貝化石等の展示場をわかりやすい形で整備し、教育普及・観光活用両面での活用を図る。施設整備の方向性については、中期段階までに協議、決定する。							■	■	■	◎	○	○	○	国補助
②旧石器時代の一大石器製作拠点・ピリカ遺跡																	
旧石器文化の発信拠点へ	19	専門職員の安定的な配置と研究成果の発信	調査研究を担う専門職員の安定的な確保と配置、成果の発信媒体（館報などの定期刊行物）の定期発行、シンポジウムやセミナーの開催等を通して、ピリカ遺跡を旧石器文化の発信拠点とする。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
	20	史跡ピリカ遺跡保存活用計画の更新	これまでの史跡整備の評価と今後の在り方について幅広い視野から審議し、これからの時代の望ましい保存活用計画を作成する。				■	■	■				◎	○	○		国補助
	5	ピリカ遺跡の専門的調査と報告書刊行	重要性が認識されながらも未解明の部分の調査を行い、遺跡の価値付けをより明確にする。未報告分の調査報告書を刊行して情報公開し、今後のさらなる研究や教育普及のための基礎資料とする。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
	11	ピリカ遺跡に関する調査研究成果の活用	蓄積した調査研究の成果を公開セミナーの開催等を通して地域住民に還元するとともに、研究機関や専門家の行う研究活動の支援や連携協力を通して、遺跡の価値付けをさらに磨き上げる。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
「縄文以前」の世界への誘導	21	近隣の関連遺産等との交流・連携	近隣地域との情報交流（見学交流や研修会の開催等）、観光業者とタイアップしたツアーを企画するなど、ピリカ遺跡の魅力にふれる機会をつくる。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	国補助
	12	フットパスコースの整備・周遊アプリの開発	美利河地区にある多様な文化財を周遊できるコースを整備し、教育利用と観光活用を図る。ピリカプロジェクト委員会の取組を継承し、技術開発は大学等の研究機関や専門家と連携し、内容を洗練化する。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
③豊かな鉱物資源により特徴付けられる鉱山文化																	
子どもたちが学ぶしくみづくり	15	「ふるさと学習プログラム」の導入	学校教育の課程の中に体験プログラムを学年に応じて組み込み、町の歴史文化を学べるしくみを導入する。義務教育を修了したときにはすべての子どもたちが今金町の歴史文化を知ることができるよう、関係機関と連携をとり、受入態勢を整備する。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
	17	子どもたちの参加機会の提供	史跡整備や重要遺跡の把握調査、専門家による現地調査など、可能な範囲で調整し、地元の子どもたちが現地を肌で感じられる見学・参加機会を設け、郷土の歴史や文化に興味関心をもつきっかけとする。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町
岩石・鉱物を活用した魅力発信	22	北海道遺産として魅力を発信	本関連文化財群にまつわるストーリーをNPO法人北海道遺産協議会が運営する北海道遺産に申請して選定を目指し（申請中）、遺産の魅力を広く発信する。他の関連資産と連携を図り、観光活用を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	民間補助
	13	マンガン鉱山・国鉄瀬棚線の再現展示	鉱山全景のジオラマ制作や、動力機械を活用した再現展示等で、稼働時の様子を臨場感もって伝えられるよう整備する。瀬棚線関連の資料収集を推進し、展示会等を通して鉄道の果たした功績を後世に伝える。事業は地元愛好者団体と連携する。							■	■	■	◎	○	○	○	国補助
	14	歴史文化を活かした観光活用	砂金関連やマンガン鉱山などの産業遺産を北海道遺産に申請し、選定を目指す（令和4年10月発表）。関係課・関係機関と連携して、町外の関連遺産等とつながる周遊ルートを設定し、観光活用を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町・民間補助
④キリスト教団体が入植した地																	
基本調査と保存措置	23	文書史料や歴史的建造物の把握調査	資料を調査・収集し、記録保存を進め、本地域の開拓史をわかりやすい媒体として整備する。また、今金インマヌエル教会の基礎的な建造物調査を実施し、価値付けを明確にする。	■	■	■							◎	○	○	○	町
	24	建造物の保存措置	建造物の管理を担う地域団体と協議し、早期に補修が必要な個所がある場合には、適切な保存措置を講じる。	■	■	■							◎	○	○	○	国補助
ボランティアガイドの養成	16	定期的な講習会を通じたボランティア養成	講習会を通じてボランティアガイドを要請し、歴史文化の保存と継承を図る。既存の団体や興味関心ある人を積極的に呼び込むとともに、行政が活動支援を行い、運営の円滑化を図る。	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○	○	○	町

※行政：町教委・連携課 ／ 専門家：大学・研究機関 ／ 団体：町内の支援団体・機関 ／ 町民：個人・町内会自治会・所有者

今金町文化財保存活用地域計画

（文化庁長官認定：令和 4 年 7 月 22 日）

印刷：令和 4 年 9 月 30 日
発行：今金町教育委員会
編集：今金町教育員会社会教育グループ
〒049-4308
北海道瀬棚郡今金町字今金 48 番地 1
電話 0137-82-3488

令和 3 年度文化庁地域文化財総合活用推進事業補助金
（文化財保存活用地域計画等作成事業）